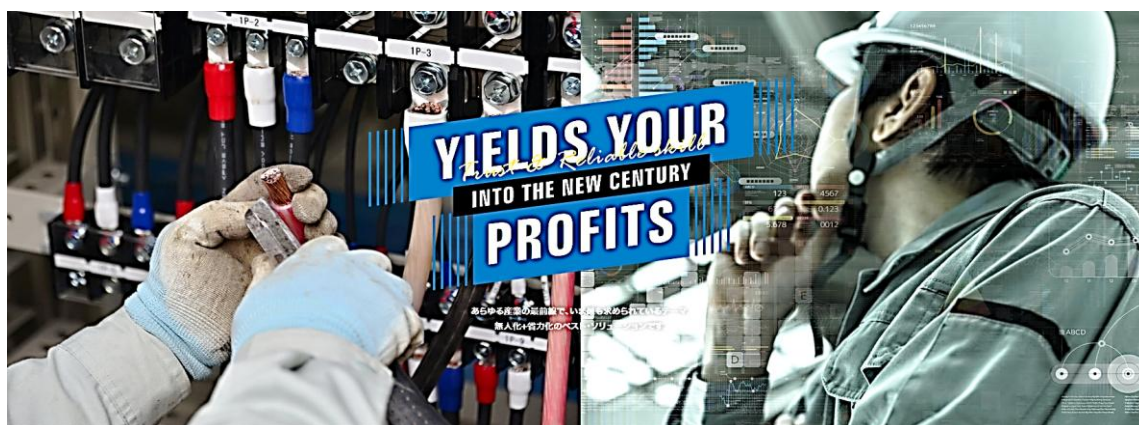


環境経営レポート

山中電機工業株式会社

2023 年度 第 92 期

(対象期間 2023 年4月1日～ 2024 年3月31日)



エコアクション21
認証番号 0008946

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

発行日： 2024年5月1日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	2
環境経営方針	2
組織の概要	3
認証・登録の対象組織・活動	3
事業紹介	3
製品紹介	4
社内設備	4
環境経営組織及び役割・責任・権限	5
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価, 次年度の計画	7
環境に配慮した製品の紹介	10
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟の有無	10
緊急事態対応の試行・訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	11
これまでの環境活動の紹介	11



社名のYAMANAKAの頭文字「Y」
 「もたらす」という意味のYIELDSの頭文字「Y」
 「あなたに利益を」という意味のYourProfitsの頭文字「Y」
 を組み合わせ、シンボライズしています。
 あらゆる産業界に貢献するべく邁進する技術者集団を
 目指していることを象徴しています。

ごあいさつ

90年にわたる信頼の自動制御技術の蓄積を背景に、エレクトロニクス時代の発展に対応した技術集団、山中電機では設計から万全のアフターケアに至る一貫体制ならではの強みを最大限に生かし、新技術の積極的な導入を進め、お客様のご要望に応じたあらゆる産業の「無人化、省力化のベストソリューション」を目指しております。当社は製造業として環境への配慮を認識するとともに今後も地域に貢献し、皆様にご満足いただける会社をめざして参る所存でございます。

山中電機工業株式会社
代表取締役 高濱 隆

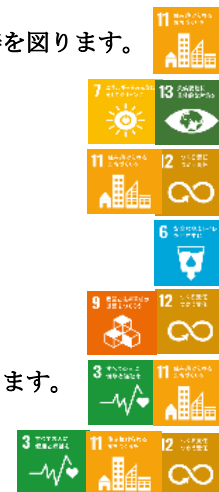
環境経営方針

当社は全ての事業活動に於いて、自然環境の保全、および残業時間の削減など社内のワークライフバランスの実現に関する取り組みが今、重要な課題であることを認識し、此処に会社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組むべく行動指針を策定いたします。



環境保全への行動指針

1. 環境マネジメントシステムを構築し、定期的な見直し、及び継続的改善を図ります。
2. 事業活動に於いて電力、自動車燃料の消費に伴うCO2の排出削減(省エネルギー)に取り組みます。
3. 資源のリサイクルと、ごみの削減に努めます。
4. 工場内の水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮した環境負荷の少ない製品の開発・設計に努めます。
6. 知識と経験に基づいた行動で、高い品質の製品づくりと人材育成に努めます。
7. 環境に関する法令や条例を順守します。



制定日： 2012年2月1日

改定日： 2023年4月1日

代表取締役社長 高濱 隆



組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
山中電機工業株式会社
代表取締役社長 高濱 隆
- (2) 所在地
本社 〒570-0016
大阪府守口市大日東町35番23号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 技術部 山中基史
担当者 技術部 山中基史
連絡先 Tel ; 06-6905-3858
Fax ; 06-6905-3856
URL ; [http ; //www.yamanaka-ei.co.jp/](http://www.yamanaka-ei.co.jp/)
E-mail ; m2-yamanaka@yamanaka-ei.co.jp
- (4) 事業内容
自動制御盤、操作盤の設計・製造□
自動制御システム計装施工□
高・低圧電気設備施工
- (5) 事業の規模
売上高（2023年度） 230,000 千円

	本	社
従業員	名	20 名
延べ床面積	m ²	598 m ²
- (6) 事業年度 4 月 1 日 ～ 3 月 31 日



認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 山中電機工業株式会社
 対象事業所： 本社
 活動： 自動制御盤、操作盤の設計・製造□
 自動制御システム計装施工□
 高・低圧電気設備施工

施工に必要な許可業種 電気工事業
 許可番号 大阪府知事（般一24）第 95585 号

事業紹介



設計室



製造工場



営業・販売部門



制御盤 組立風景

製品紹介(一例)



制御盤



機械付帯の制御盤



制御盤



制御盤製作風景



制御盤(内器)



タッチパネル画面



操作盤



現場風景



プラント設備施工例①



プラント設備施工例②

社内設備(一例)



発電機



通信モニター



オシロスコープ



メガー



ボール盤



耐電圧試験器



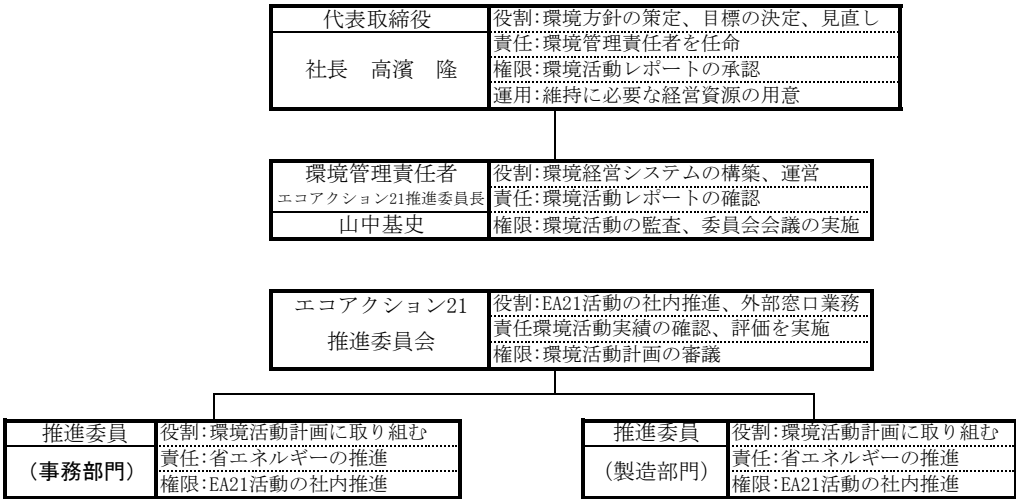
塗装膜厚計



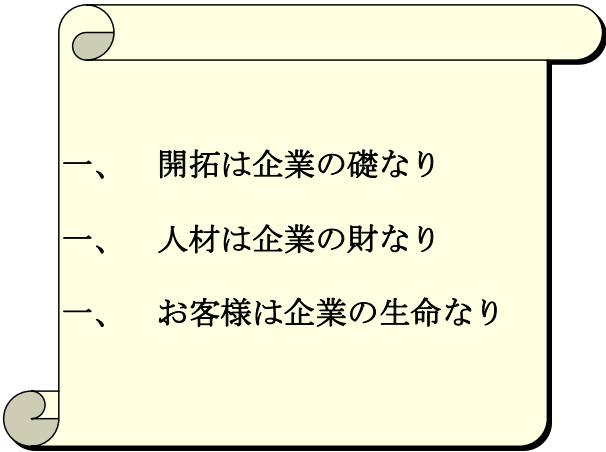
スタッドウェルダー

環境経営組織及び役割・責任・権限

作成日：2012年2月1日
更新日：2024年3月31日



～ 社 訓 ～



主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	40,802	43,616	32,432
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	k g	2,597	2,511	2,237
産業廃棄物排出量	k g	0	0	0
水使用量	m ³	269	244	264
係数		0.318	0.318	0.318
0.318 (調整後) R3.7.19追加・更新		関西電力		

kg-CO₂/kWh

※※上記二酸化炭素排出量には、灯油及び都市ガスによるものが含まれています。



環境経営目標及びその実績

項 目		年 度		2020年		2023年		評価	2024年	2025年
				(基準値)	(目標)	(実績)	(目標)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素	kWh			42,534	40,833	39,683	○		40,407	39,982
	基準年度比				96%	93%	○		95%	94%
	kg-CO ₂			13,526	12,985	12,619	○		12,850	12,714
	基準年度比				96%	93%	○		95%	94%
都市ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO ₂			73	72	65	○		71	70
	基準年度比				98%	88%	○		96%	95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂			19,349	18,962	18,354	○		18,768	18,575
	基準年度比				98%	95%	○		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO ₂		32,948	32,019	31,038	○		31,688	31,359
一般廃棄物の削減	kg			2,597	2,415	2,237	○		2,415	2,337
	基準年度比				93%	86%	○		93%	90%
水道水の削減	m ³			269	264	264	○		261	258
	基準年度比				98%	98%	○		97%	96%
環境に配慮した製品サービスの取組み		(次項による)								
課題を解決しチャンスを活かす取組み		(次項による)								

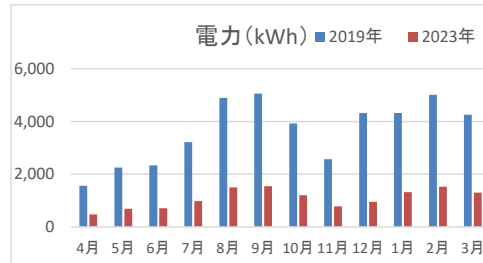


環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標：○達成 ×未達成

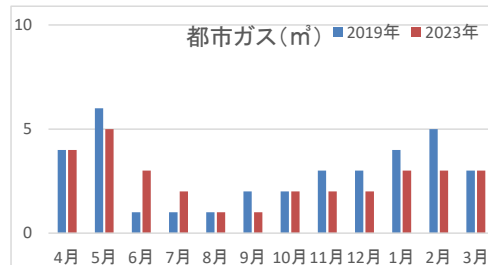
活動：○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	残業時間の短縮や不在時の消灯の徹底など、今期は電力の削減に努めたが今夏の酷暑、ならびに残暑によって否応なく冷房の多用が見られた。今後は社員各自のさらなる節電意識の向上を行いたい。
・空調温度の適正化(冷房28℃/暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	△	
・働き方見直しによる残業時間の短縮	×	
・生産方法の改善による時間短縮	○	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	△	



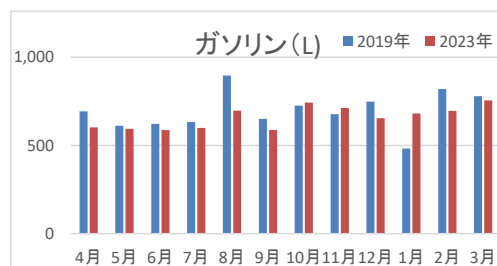
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年	1,566	2,258	2,335	3,215	4,899	5,059	3,929	2,567	4,321	4,321	5,010	4,258
2023年	478	689	713	981	1,496	1,544	1,199	784	952	1,319	1,529	1,300

都市ガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	弊社は比較的に、ガスの使用が少ないこともあり、今期も目標を達成出来た。これに慢心せず引き続き努めて行きたい。
・温水温度の適正化	△	



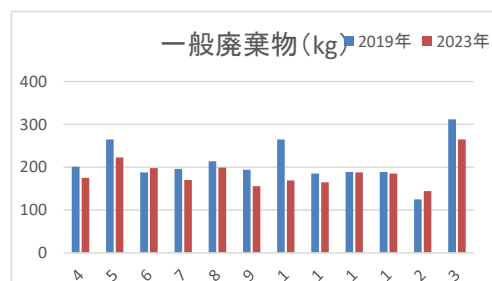
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年	4	6	1	1	1	2	2	3	3	4	5	3
2023年	4	5	3	2	1	1	2	2	2	3	3	3

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	今期の後半は長距離出張が多く、ガソリンの使用が増えたが、社員各自のエコドライブの意識が定着してきたと言える。これからも徹底を続けていきたい。
・エコドライブの浸透	○	
・効率的なルートで配送	○	
・エリア別営業活動の見直し	△	



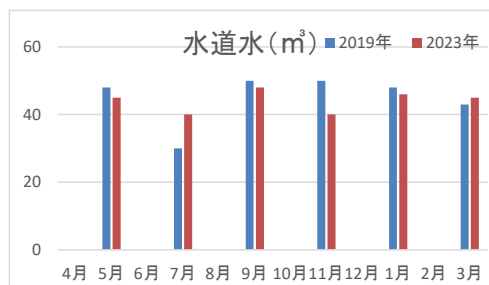
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年	693	612	622	633	896	650	726	677	749	483	820	779
2023年	602	594	588	600	698	587	743	712	654	682	696	755

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	弊社の廃棄物は見積書や図面など、おもに紙類が多いが、裏紙を使うなど再利用の徹底、また分別化を徹底している。引き続き努めたい。
・分別の徹底	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	
・コピー用紙の裏紙利用の推進	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年	201	265	188	196	214	194	265	185	189	189	125	312
2023年	175	223	198	170	199	156	169	165	188	185	144	265

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	夏の洗濯物の増加が少々目立ったが、次年度も社員の節水意識の向上の強化を図りたい。
・ 節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・ 自動水栓取り付け	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年	0	48	0	30	0	50	0	50	0	48	0	43
2023年	0	45	0	40	0	48	0	40	0	46	0	45

環境に配慮した製品サービスの取組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・ 持続可能な原材料の採用	○	弊社では購入したものの組立という業務内容から、原材料の選択が困難なため取り組みが限定されるが、節電製品の推奨など、環境に配慮した部品の使用を進めて行きたい。
・ 節電を心掛けた製品の提供	○	
・ 有害性の少ない原材料の使用	○	

課題を解決しチャンスを活かす取組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・ 技術の継承	△	社員の高齢化は進み、依然新卒者の採用は難しいが、社内のワークライフバランスを見つめ、より良い労働環境づくりに努めて行きたい。
・ 事業拡大のための資金調達、人材確保	△	
・ 働き方改革	△	



環境に配慮した製品の紹介



・本年度は某顧客先より「サウナ操作盤」製作の受注が多くあり、サウナの長時間使用後の“スイッチ切り忘れ”に対応して、切り忘れ防止タイマーの設置による節電対策を提案いたしました。



スイッチ切忘れ防止の提案

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正処理
自動車NOx・PM法	トラック、ライトバンの排ガス規制適合
フロン排出抑制法	業務用空調機の点検(業者委託点検)
消防法(危険物)	適正管理(年間1L未満)

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)の期間、苦情、要望等はありませんでした。

確認日：2024年4月1日

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2023年9月11日9時00分	■実施場所 2階会議室
■参加者： (営業) 高濱社長、山中、(製造) 桐畑課長、(設計) 今津係長、徳山係長	
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 避難訓練 火災が発生しないように予防を行う。火災発生の場合、緊急対応を適切に行うことにより従業員と近隣住民の安全及び火災による環境汚染を防止する。	
■評価： 参加者全員理解の上、徹底を図ることを誓った。訓練による意識の向上を評価したい。	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子	

代表者による全体の評価と見直し・指示

・エコアクション21[®]の導入から、社員が一丸となってその活動を考え続けて参りましたが、業界全体の高齢化や人手不足等が危ぶまれる昨今、弊社の知識と技術を生かした製品づくりと人材の育成を行い、より良い労働環境を目指すこともまた、環境経営活動であるとあらためて認識し今回、その方針、目標に加えましてこれからも進めて参りたいと考えております。

・課題とチャンスから行動指針 6.を「知識と経験に基づいた行動で、高い品質の製品づくりと人材育成に努めます。」に見直しました。また、化学物質の取扱いがないことから「7.化学物質の適正管理に努めます。」を削除しました。

・取組み目標も「環境に配慮した製品・サービスへの取組み」「課題を解決しチャンスを活かす取組み」を加えました。

2024年4月30日

代表取締役 高濱 隆

環境経営方針	☐ 変更なし	☒ 変更あり
環境経営目標・計画	☐ 変更なし	☒ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり

これまでの環境活動の紹介



事務所のLED化(照度UP、省エネ)



事務所

工場内のLED化(照度UP、省エネ)



工場 (電線置き場)

エアコンの吹き出し部にファン取付け (サーキュレーションによる省エネ)



天井埋込形エアコン

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS